

## 第6回土岐市病院事業改革プラン推進委員会 議事概要

1. 日 時 令和4年2月18日（金）13時25分～14時40分

2. 場 所 土岐市役所 大会議室3A・3B

### 3. 出席者

- (1) 委 員
- |            |                     |
|------------|---------------------|
| 土岐医師会      | 山口 浩一 副会長           |
| 税理士        | 松岡 剛生 税理士           |
| 土岐市        | 鷺見 直人 副市長           |
| 土岐市総合病院    | 塚本 英人 病院長           |
| 土岐市議会      | 加藤 辰亥 総務産業建水委員会委員長  |
|            | 後藤 正樹 文教厚生委員会委員長    |
|            | 水石 玲子 行財政改革特別委員会委員長 |
| 土岐市連合自治会長  | 瀬瀬 健二 会長            |
| 土岐市社会福祉協議会 | 館林 慶二 会長            |
| 岐阜県市町村課    | 吉川 尚文 課長（欠席）        |
- （間瀬 大介 課長補佐（代理出席））
- (2) 事務局 水野理事、可知総務部長、黒田健康福祉部長、山路行政経営課長、高木保健センター所長、林行政経営課課長補佐

### 4. 議事内容

#### (1) 議題

事務局から「土岐市病院事業新公立病院改革プラン令和2年度事業分点検・評価」について説明後、委員による協議を行った。

主な協議内容は以下のとおり。

#### 【出席委員の主な意見・質問等】

#### <土岐市病院事業新公立病院改革プラン「令和2年度事業分点検・評価」関係>

- 1-（5）-②「周辺医療機関、介護関連施設との連携」において、紹介件数が前年度よりも大幅に増えているが、どのような理由からか？  
→<事務局回答>新型コロナウイルス感染症の影響により、開業医から発熱外来にコロナの疑い患者を紹介される件数が増えている。
- 1-（5）-①「救急医療の確保」において、救急患者数が減っているがどこに流れているか？救急車の搬入数の目標数は多い方がいいという設定か？  
→<事務局回答>救急患者数については、消防の統計からも実数自体が減っている。救急車搬入数の目標設定については、二次医療を担う病院として一定数の受け入れがあるべきという考えの下で目標設定している。
- 1-（5）-④「患者の満足度向上」において、患者不満足度が毎年未達となっている。真摯な態度で改善に努められたい。
- 2-（2）-3）-①「入院患者数の増加」、-②「外来患者数の増加」において患者数が減少した理由が新型コロナウイルス感染症の影響だと考える根拠は？他の医療機関でも同じような傾向にあるか？  
→<事務局回答>毎月、東濃地区の公立・公的病院の患者数の比較を行っているが、総じて減ってきており、国の分析などでも言われている新型コロナウイルス感染症による受診控えが要因ではないかと考えている。
- 2-（2）-4）-②「常勤看護師数の維持と確保」において、指定管理への移行に伴う経過措置として待遇面での保障があるため、この程度の離職で納まっていると思うが、現場の声は？看護師不足による医療サービスの低

下につながることはないよう、働く環境の維持向上に努められたい。  
→<事務局回答>看護師から直接話を聞く機会はないが、配置換えなどにより看護師の負担軽減を図るなど勤務条件の改善などにより対応している。

#### <その他>

- 2年度の評価をこの時期にしているのは、遅いのではないか。  
→<事務局回答>公立病院改革プランは、令和2年度までを計画期間としており、新しいプランについては、令和2年の夏頃に総務省からガイドラインが示される予定だったが、最近になってその概要が示された。その情報を待っていたため、この時期の開催となった。

#### 【委員会としての協議結果】

- 土岐市病院事業新公立病院改革プラン「令和2年度事業分 点検・評価」については、事務局案のとおりとするが、分かりやすくするため、文言の整理等、一部表現を修正する。